

—— 最先端 CT 研究会 2024 プログラム ——

2024 年 7 月 26 日 (金)

8:20-8:50 役員会 (幹事・監事・世話人)

8:55-9:00 開会挨拶

<当番幹事> 片平 和博 (熊本中央病院 放射線科 放射線診断科)

9:00-10:15 スポンサーセッション 1 MDCT の最近の進歩

<座 長> 中浦 猛 (熊本大学病院 画像診断・治療科)

SS1-1 次世代 CT 技術がもたらす心臓 CT の進化 高岡 浩之 (千葉大学医学部附属病院 循環器内科)

SS1-2 ピクセルを超えて：
胸部領域の高精細 CT を用いた解析と診断 梁川 雅弘 (大阪大学大学院医学系研究科
放射線統合医学講座 放射線医学教室)

SS1-3 スペクトラル CT が臨床に与えるインパクト
—高コントラスト画像で迫る従来 CT の限界— 片平 和博 (熊本中央病院 放射線科 放射線診断科)

SS1-4 立位・座位 CT の開発の経緯とその臨床評価 山田 稔 (慶應義塾大学医学部 放射線科学 (診断))

SS1-5 REiLi がもたらす新たな撮影・読影支援 AI 三宅 基隆 (国立がん研究センター中央病院 放射線診断科)

【共催】 GE ヘルスケア・ジャパン株式会社
キヤノンメディカルシステムズ株式会社
株式会社フィリップス・ジャパン
富士フイルムメディカル株式会社

10:25-11:55 スポンサーセッション 2 Photon Counting Detector CT (PCD-CT) の進歩と現状

<座 長> 栗井 和夫 (広島大学大学院医系科学研究科
放射線診断学研究室)

SS2-1 キヤノン製 PCD-CT の特徴と現状 伊藤 雄也 (キヤノンメディカルシステムズ株式会社
国内営業本部 CT 営業部)

SS2-2 ディープシリコン検出器を使用したフォトンカウンティング CT 試作機と
臨床研究の最新情報 緒方研太郎 (GE ヘルスケア・ジャパン株式会社
MICT 技術部 CT システム開発グループ)

SS2-3 The future is Spectral Photon Counting CT
~ from spectral detection CT to photon counting ~ 松島 諒人 (株式会社フィリップス・ジャパン
プレジジョンダイアグノシス事業部)

SS2-4 Photon-counting is NAEOTOM 田中 秀和 (シーメンスヘルスケア株式会社
ダイアグノスティック事業本部 CT 事業部)

SS2-5 中枢神経領域における
PCD-CT angiography の有用性 檜垣 文代 (岡山大学病院 放射線科)

SS2-6 CZT-based photon counting
detector CT の初期経験 中村 優子 (広島大学大学院医系科学研究科
放射線診断学研究室)

SS2-7 フォトンカウンティング CT の臨床活用 丹羽 徹 (東海大学医学部 専門診療学系画像診断学)

【共催】 キヤノンメディカルシステムズ株式会社
GE ヘルスケア・ジャパン株式会社
株式会社フィリップス・ジャパン
シーメンスヘルスケア株式会社

11:55-12:00 閉会挨拶

<代表幹事> 陣崎 雅弘 (慶應義塾大学医学部 放射線科学教室 (診断))